

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	西部地域振興ふれあい拠点施設
指定管理者	NeCST(ネクスト)
評価対象年度	平成27年度
施設所管課	産業支援課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	管理の瑕疵による事故等はなく、日常巡回のほか防災・防火訓練を実施するなど、安全対策が適切に実施された。
	法令等の遵守	A	施設の法定点検業務や個人情報保護など、適切に行われた。
	平等利用の確保	A	利用許可は基準に従い、適切に行われた。
施設の設置 目的の達成	産業振興事業の実施	A	自主事業等について、事業計画に基づく事業が適切に実施された。
	利用状況	A	多目的ホールの利用率・利用者数が目標を上回った。 ・利用率：目標 57% ⇒ 実績 69.3% ・利用者数：目標 60,000人 ⇒ 実績 85,685人
	適切な管理の履行	B	協定等に基づき維持管理が適切に行われた。 オープン間もないこともあるが、利用料金収入が計画の83%であった。
	財産の適切な管理	A	建物や設備、その他の県有財産について適切な管理が行われた。
利用者サービ スの 向上	サービス内容の向上	A	多目的ホール等の空き状況をHPで公開するなど、利用者の利便性の向上を図った。
	利用者の満足度	A	多目的ホール・会議室の利用者（行事主催者）のアンケートでは、施設の快適性及びスタッフの対応とも、90%以上の方に満足をいただいている。
総合評価		A	利用料金収入はオープン間もないため計画を下回ったが、施設の管理運営については、利用者サービスの向上を図りながら安全かつ適切に実施している。

特記事項	特に評価すべき点	多目的ホールの利用率及び利用者数が、目標値を大幅に上回った。
	次年度に向けて改善が望まれる点	同一施設内の県多目的ホールと川越市大ホールが複合利用されるような大型催事も誘致するなど、幅広く利用されるよう施設のPRに努める必要がある。